

大阪市立南百済小学校 令和元年度 校長経営戦略予算（基本配付）実施報告書

（補助資料）

1. 取組内容について

（1） 実験、観察を含む体験的な学習等

① プログラミング学習セット、大阪科学館見学について

本校では、算数、理科教育の充実を挙げている。来年度から始まるプログラミング教育の教材として、1クラス分の学習セットを購入し、年2回、教職員の研修に使用。来年度のカリキュラム実施に使用予定。科学館見学については、天体等に興味を持たせ、学習の動機づけになった。

② 大阪市経年調査の結果からも、理科の学力向上に効果があったので、A評価とした。

（2） 自尊感情の醸成に向けた体験学習の実践

① 韓国・朝鮮の文化体験活動、ピース大阪見学等について

国際理解教育の一つの取り組みとして、民族講師を招き、遊び等、韓国・朝鮮の文化を直接体験したり、ピース大阪見学を通して、戦争の悲惨さを学ぶことができた。

② 子どもの作文から、人権学習として大変有効であることが分かったので、A評価とした。

（3） 芸術鑑賞の実施

① 公演委託料

劇団スタジオライフによる、[100万回生きた猫] を鑑賞。

② 命を考えさせる作品に出会い、シンプルな作品だが、子供の心に深く刻み込まれたころが、鑑賞後の感想から読み取れる。A評価とした。

2. 総論

① 年度目標の達成状況、総評

本校では、上記取り組みを実施することにより、「小学校経年調査における標準化得点を全学年、前年度より向上させることができた。以上の結果から、年度目標に対する達成状況を「A」と評価した

① 学校協議会における意見

視点「子供が安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現」に関わるとの目標において、一定の成果が上がっていたので安心した。また、不登校児童の減少も安心した。また規律を順守しようとする姿勢や自尊感情の醸成に対する取り組みには安心できる。今後もいじめや不登校、虐待等対応をきめ細かく行ってほしい。視点「心豊かに力強く生き抜き未来を切り開くための学力・体力の向上」については、重点的に取り組んだ目標においてよい傾向が見られたので安心した。個に応じた指導を充実させたり、話し合い活動を活性化させたりするなどして、さらに学力を伸ばす取組を進めてほしい。

今後の学校運営については、以下のご意見をいただいた。

- いじめや虐待等がすぐにキャッチできるような環境づくりや、児童がすぐに報告できるようなアンケート項目の精選を行い、児童のSOSを素早くキャッチできる体制を今後も維持してほしい。
- 児童の安全のため、学校教職員をはじめ地域や関係諸機関がしっかりと連携していることがわかったが、指定外通学、学校選択制での校区外から通う児童の安全確保の在り方や、地域や関係諸機関との関わりを今後考えていく必要がある。
- 児童一人ひとりにとって居心地がよく、学校選択制でもたくさん選んで来てくれる学校を目指してほしい。地域も全面バックアップしていく。
- 小学校学力経年調査において目標が達成できた項目以外の達成できていない所や、課題に向けて、しっかりと来年度取り組んでもらいたい。